



## 最近の情勢について

平成29年中の国際テロ情勢は、特に欧米諸国において、I S I L等によって拡散された過激思想に影響を受けた者等によって、車両、刃物等の入手しやすい凶器を使用する形態のテロ事件が多発するなど、依然として厳しい状況が続いています。

このほか、我が国を巡る国際情勢として、北朝鮮が弾道ミサイルを繰り返し発射し、核実験を行うなど、その能力を増強させ、我が国の安全に対する、より重大かつ差し迫った新たな段階の脅威になっています。

また中国は、尖閣諸島周辺海域に公船等を継続的に派遣して領海侵入を繰り返しているほか同海域以外の我が国周辺海空域においても活動を活発化させています。

国内においては、右翼が領土問題等を捉えた活発な抗議活動等に取り組み、極左暴力集団は、反戦・反基地運動等の取組を通じて組織の維持・拡大を図っています。

サイバー空間をめぐっては、国内において、先端技術や機密情報の窃取を目的として行われるサイバーインテリジェンス事案が頻発しており、国際的には、政府機関、重要インフラ事業者等のコンピューターがランサムウェアに感染する事案が世界規模で発生するなど、脅威は深刻化しています。

警察では、こうした治安情勢に的確に対応し、テロ等の重大事案を未然に防止して公安の維持を図るため、違法行為の取締、関連情報の収集・分析等に継続して取り組んでいます。

今後、開催が予定されているラグビーワールドカップ2019日本大会、G20サミット、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の大規模国際イベントも見据えて、各種対策に総力をあげて推進していきます。

### 【参考】

※サイバーインテリジェンス…サイバー空間で行われる諜報活動。

国家や企業の機密情報の窃取を目的としている。

※ランサムウェア…ウイルスに感染したコンピューターは、利用者のシステムへのアクセス制限をし、解除するためには、感染させた者に身代金(ランサム)を支払うよう要求されるもの。





# 高輪警察署の取り組み

テロを未然に防止するためには、警察だけの取組のみでは十分ではなく、関係機関、民間事業者、地域住民等が緊密に連携して行う、テロ対策を推進していかねばなりません。

このため、高輪警察署では官民連携の枠組みに参画し、平素からの情報共有や危機意識の高揚を図るため研修会、訓練等を実施しているほか、パートナーシップ参画団体との合同パトロール等を行い、広報啓発活動にも力を入れています。

## 平成29年取組実施状況

- 品川駅テロ対処合同訓練（29. 3）
- アクアパーク品川テロ対処合同訓練（29. 10）
- ホテル版パートナーシップ研修会（29. 10） 等



## 品川駅テロ対処合同訓練実施状況

また、市販の化学物質から爆発物を製造する事案が発生したことを受け、爆発物を使用したテロを未然に防止するため、薬局・ホームセンター・インターネット等から購入できる化学物質11品目を指定し、その適正な管理等について、個別訪問を継続的に行い、管理強化等を要請しています。

※化学物質11品目…硫酸、塩酸、過酸化水素、硝酸、塩素酸カリウム、尿酸、硝酸アンモニウム、アセトン、ヘキサミン及び硝酸カリウム

## ～ テロに備えて～

「いつもと違う」「何かおかしい」と感じたら、迷わず110番通報をお願いします。

例えば、

「昨日は置いて無かったのに、今日は置いてある。」

「いつも部屋が締め切っている状態である。」

「家の周り、ゴミ捨て場から薬品の臭いがする。」

等の不審だと感じたら**触ったり、動かしたりせず**に、警察まで連絡をしてください。

みなさんの目と耳がテロを防ぐ最大の情報源です。

**テロの危険、みえますか？**

○ ○ ○ ○				
○	○	●	○	よ
○	○	○	○	く
○	●	○	○	み
○	○	○	●	て
○	○	○	○	み
○	○	○	○	よ

いつもと違う!と感じたら、迷わず今すぐ110番。  
パートナーシップ啓発活動